

自己紹介

埼玉県所沢市在住。高校生娘・夫の3人家族。早稲田OG (サークルはマイルストーンでした)

担当授業：生涯学習支援論、必修基礎演習、女性しごとライフデザイン (GEC) など

学位：博士 (教育学)

受賞歴：2018年春学期早稲田大学ティーチングアワード総長賞

社会活動：社会教育講座の講師など (新宿区おもちゃ美術館、国立市公民館、小金井市公民館運営審議会委員など)

キャリア教育プログラム開発 (聖心女子大学「人生を切り拓くライフプランニング教育」 (文科省委託))

「女性しごとライフデザイン」OGネットワーク (合流会や合同ワークショップ開催など)

趣味：旅行 (今行きたいのは台湾!)

座右の銘：七転び八起き

演習の目的

現代日本の人権教育のあり方や課題について具体的に考える。2016年以降、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別推進解消法、教育機会確保法など個別の人権課題に関する法が次々に制定されたが、日本では人権学習の機会が乏しく、権利主張に消極的だったり、差別や人権侵害を目の当たりにしても適切に行動できない人が多い。演習では、現代日本の人権教育のあり方と課題について実践的・具体的に検討する。

2021年度内容

春学期：高校生のための人権に関する読書案内を作成し公開する

人権や差別等の本を読んで「高校時代に読んでほしい本」を選ぶ→読書案内を作成→HP公開

秋学期：フィールドワーク

人権課題や人権教育に取り組む団体や個人に対するインタビューなど→報告書作成

到達目標

- ①高校生向けの読書案内を作成することを通して、人権教育について具体的・実践的に考える。
- ②教育研究の基礎的方法に加え、フィールドワークやアクションリサーチの手法を習得する。

スケジュール

4月～5月：オリエンテーション、問題関心をシェアしグループ作成、各自が読んだ本について報告し合い、高校生に伝えたいことや考えてほしいこと、それを可能にする読書案内の方法について話し合う

6月：読書案内作成 (図書館司書等にアドバイス等もらいながら)

- 7月：読書案内公開、高校生や高校の先生などに読んでもらいフィードバックをもらう、ふり返り
- 9月：フィールドワークのグループ作成、フィールドワーク先やテーマについて話し合い
- 10月～11月：フィールドワーク実施
- 12月～1月：報告書作成に向けた話し合い、担当部分の執筆
- 2月：編集作業、完成

グループやフィールドワークのテーマ

- ・ゼミ生の問題関心に基づいて決定

参考) 2020年報告書のグループレポート

「風化していく人権問題を考えるには—大学生がハンセン病を考える」 (ハンセン病班)

「小学生の『SOGI教育』について

—既存の価値観に縛られず一人ひとりが自由に生きていけるための人権教育とは— (SOGI教育班)

「どのような形の家族も生きやすい社会の実現に向けて」 (多様な家族の形成班)

「コロナ禍における学習・教育に関する問題」 (コロナ学習班)

「コロナ禍における女性の人権問題と支援課題」 (コロナ女性班)

演習の実施方法、その他

- ・オリエンテーション、グループ作り、本を選ぶ話し合いなどは対面授業 (月1から2回?)

- ・本を読む、読書案内作成、レポート執筆などは個人作業+オンライン (Zoom)

※話し合い記録、文献購読、班の話し合いなどは Google ドライブを活用

(使用経験がなくても心配ありません。詳しい人は是非教えてください!)

※ゼミ連絡などは LINE を使用

.....

昨年度は、フィールドワークを実施するにあたって、大事にしたいことを出し合い、
以下のようなグラドルールを作りました。

グラドルール

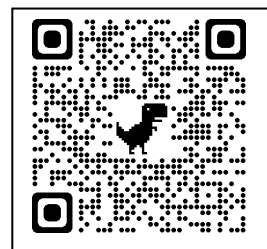
- ・学年問わず一人一人責任を持って発言する
 - ・所在地で不利益を被らないように
- ・発言する前に相手の立場に立って考えてみる
 - ・目的意識を持って真面目に楽しくやる
 - ・相手の意見を頭から否定しないこと
 - ・しんどくなる前にみんなに頼る
 - ・早寝早起き

- ・個人名など、個人が特定できる情報を出さない
- ・「差別」を取り扱うので、あくまでも中立な立場であることを意識し、
取材の際はより一層発言に気を付ける
 - ・頭ごなしに否定しない。受け入れる姿勢を見せる
 - ・分からないことを確認する。グループ内、外部へにも
 - ・「傷つけない」の前に、分からないことは意図や内容を確認する

人権教育にもゼミにも「ねばならない」という決まりはありません。
意見を出し合って一緒に作っていきましょう。

昨年度報告書は教育学コース HP の「新井ゼミの紹介」ページに UP してあります。
力作なので、是非読んでください！！

教育学コース HP の QR コード→



連絡先

arahi@aoni.waseda.jp

以上